

3. 分子生体情報学分野

研究テーマ	神経細胞遊走活性を指標とした新規創薬探索
研究担当者	医学系部門 分子生体情報学分野 <u>山田 雅己</u>
概要	精神疾患や発達障害の中には、神経細胞移動障害症に分類されるものも数多い。私たちは、神経細胞の遊走活性を簡便に評価する方法を確立し、これら脳神経疾患に対する創薬探索を行ってきた。また、高度な蛍光分子イメージング技術を駆使することで、神経細胞内の物質輸送と神経細胞遊走との関連から当該疾患発症に至る機序を明らかにし、治療薬およびバイオマーカー開発へと繋げたい。
キーワード	脳神経疾患（精神疾患、発達障害）、神経細胞移動障害、細胞内物質輸送
適用分野	医療関連分野
関連企業	製薬系、化学系企業など